

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス ギフト岡崎駅前

公表日 令和8年 7月 24日

回収数

利用児童数

22名

17名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	1			手作りの掲示物等に囲まれて、あたたかで親しみやすい空間だと思います。みんなで作成した自慢の壁面製作をお母さん早く見に来て！と、息子がうれしそうに話した様子が特に印象に残っています。	貴重なご感想をありがとうございます。お子様方が主体的に作り上げた壁面製作を、ご家族様にもお見せしたいという気持ちを大切に、今後も「自分たちの居場所」と感じられる空間づくりを継続してまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	15	2				貴重なご意見をありがとうございます。今年度よりスタッフを増員し、職員配置の適正化に向けて取り組んでおります。引き続き、お子様一人ひとりに丁寧な支援が行き届く体制づくりに努めてまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	1			イラストや写真など視覚的な情報活用、情報伝達への配慮が感じられ、とてもありがたいと思います。通所後、まず自分の今日の気持ち・状態をイラストから選択し伝える方法には感銘を受けました。	視覚支援を活用した気持ちの共有方法について温かいお言葉をいただき、励みになります。お子様一人ひとりが安心して自分の状態を伝えられるよう、引き続き工夫を重ねてまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17				先生方が整備してくださるだけでなく、子供達自身がみんなで使う部屋やトイレ、送迎車を清掃する活動がある。自立に繋がるご指導に感謝しています。	お子様方自身による清掃活動への評価をいただきありがとうございます。「やってもらう」のではなく「自分たちで行う」経験を通じた自立支援を、今後も大切にしていまいります。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16	1			自分で選択して決定する経験が自信を育ててくださっているように思います。子供たち同士の話し合いや学び合いのなかで、ギフトでしか経験のできない集団活動を実施してくださっているように感じています。	子ども同士の学び合いを評価いただき、大変嬉しく思います。ギフトならではの集団活動を通じて、お子様の「できた」という自信を育めるよう、職員一同さらに専門性を高めてまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	16	1			正直期待を超える企画をされていて、子供達主体に企画された活動が多く、子供達の成長も頼もしく感じています。他にはないような型にはまらない面白い発想を形にしている、すごいなと感じます。本当にいつも寄り添ってくださるスタッフさんに感謝しかないです。ありがとうございます。	身に余るお言葉をありがとうございます。型にはまらない発想は、お子様たちの「やってみよう」を形にしたいという思いから生まれています。今後も保護者の皆様のご期待に応えられるよう、職員一同企画力の向上に努めてまいります。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17				子供の成長にしっかりと目を向けてくださり、子供を大切に思ってくださっていることが、支援計画からも感じ取れます。	温かいお言葉をありがとうございます。お子様一人ひとりの成長を丁寧に見つめながら、今後も客観的な分析に基づいた支援計画の作成に努めてまいります。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	1				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16	1			家庭や学校だけでは経験できないさまざまなプログラムにいつもわくわくしています。高学年となりリーダーとしての教育もしてくださり、これからも楽しみです。	高学年のお子様へのリーダー教育についても触れていただき、ありがとうございます。発達段階に応じた役割や経験を提供できるよう、引き続きプログラムの幅を広げてまいります。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	8	2		グループ内の放課後デイサービスとの交流からも、子供の成長が感じられました。	「はい」がやや少ない結果となり、貴重な課題として受け止めております。グループ内施設（ギフト幸田等）との交流は例年通り継続するとともに、今年度より新たに地域の老人グループホームとの交流等にも取り組んでまいります。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17				通所前や面談の際に丁寧に説明いただき、安心して通所を決めることができました。入所後の法改正の際にも、再度丁寧に説明いただきありがとうございます。	法改正時の再説明についてもお言葉をいただき、ありがとうございます。今後も制度変更時には速やかかつ丁寧な情報提供を徹底してまいります。

保護者への説明等	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14	3				「放課後等デイサービス計画」をお示ししながらの説明について、十分にお伝えしきれていない部分があったかと存じます。今後は面談時に計画書を改めて確認いただきながら、より丁寧な説明を心がけてまいります。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14	3				家族支援プログラムや研修会、情報提供の機会について、認知度に課題があると受け止めております。今後は開催情報や参加方法について、通信やお便り等を通じてより分かりやすく周知してまいります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	14	3				こどもの健康や発達状況についての共通理解の機会について、ご期待に十分応えられていない部分があったかと存じます。日々の連絡帳や面談の機会を通じて、より丁寧な情報共有に努めてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	2			子供の成長や発達過程に喜びだけでなく、葛藤や悩みもありますが、いつも親身に相談にのってくださり、親子共々支援に感謝しております。	保護者様の葛藤や悩みに寄り添えているとお言葉、励みになります。今後も定期面談に加え、日々のやり取りの中で気軽にご相談いただける関係づくりを大切にしていまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17				共感的な支援のおかげで、息子は信頼する先生方が見守ってくださる安心感のなかで、様々な経験をされているように感じます。	信頼関係のもとで安心して過ごせているとお言葉、大変嬉しく思います。職員一同、お子様の気持ちに寄り添う支援を今後も継続してまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	12	2	3			保護者の皆様同士の交流の機会、また、きょうだい児を対象としたイベントについて、十分にお応えできていない部分があることを真摯に受け止めております。今年度はすでに5月30日にご家族様参加型イベントを実施しており、このほかにも8月22日、秋にも保護者様・ご兄弟様参加型イベントを企画しております。今後も交流の機会を充実させてまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16	1				
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16	1				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	17					
非常時等の対応	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16	1				
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	5				事故防止マニュアル等の周知や訓練の実施について、十分にお伝えしきれていない部分があったかと存じます。今後は研修内容や訓練実施状況について、保護者の皆様への周知方法を見直してまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17					
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	3				安全確保につきましては、火災・地震・豪雨等、想定するシチュエーションを変えながら、毎月避難訓練を実施しております。また、災害時における保護者様との連絡方法についても見直しを行いました。今後も、安全確保の取り組みについてより分かりやすい形での情報提供に努めてまいります。

	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15	2		一度も事故等の発生には至ってはおりませんが、発生時も適切に対応いただけると思っています。	日頃よりご理解いただきありがとうございます。今後も万が一の際には速やかな連絡と丁寧な説明を徹底できるよう、事故対応マニュアルの定期的な見直しを行ってまいります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	17			心理的安全性を感じながら通所できるおかげで、自分らしく過ごしたり、時には新しいことに挑戦する息子を頼もしく感じます。	心理的安全性を感じていただけているとお言葉、大変光栄です。今後もお子様安心して挑戦できる環境づくりに努めてまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	14	3			お子様によって通所への気持ちに差があることを受け止めております。一人ひとりが楽しみに通所できるよう、活動内容や個別の関わり方について、引き続き工夫を重ねてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	16	1		これからもギフトで過ごす時間を宝物にして、ギフトで過ごした時間をお守りにして、過ごして欲しいと思います。	温かいお言葉、職員一同の励みです。お子様にとってギフトで過ごす時間が「宝物」となるよう、今後も真摯に支援に取り組んでまいります。